淫妻

MANA-KO



MANA-KO PRESENTS.
THE ULTIMATE LECHEROUS COMICS FOR SEXUAL EXCITED MEN. INCLUDING TABOO SUBJECT MEN EC-TASY.
THE LECHEROUS WIFE


MANA-KO
INSAI



淫妻

MANA-KO

CONTENTS

©MANA-KO

COVER DESIGN●MASAKI-KOJIMA.

鳴き女　007

夜の音　023

秘密（鴉）　039

秘密（百舌）　055

一滴の平凡　071

はたらく奥さん　087

BEADS　103

闇の塔　119

栗原君のハーレム　135

桃色天使　151

あとがき　167

鳴き女


奥さん…
この度はどうも
――…
小原さん
こちらこそ
お葬式 手伝って
下さって
ありがとう
ございました
元気を
出して…
山口はまだ
若かったのに
気の毒にね…
小原さん…!?
何するんです?
なぐさめて
あげるって
奥さん


やっ…やめて
ふざけないで！
大人しくしなよ
優しくしてやるって
わかってんだよ
ホントは奥さん
山口が死んでくれて
ホッとしてんだろ？
やめてっ
ちがう…！
だから…
だからこそ
うしろめたくて
罪悪感で
苦しくて
お願い…
やめて下さい！


無理だよ
オレもう…
おまけにその女と
事故死するなんてさ
ガバッ
あ!
こんなイイ女
放っておいて
他の女と浮気する
山口の気が
知れないね
やめて…ッ
お願いっ
人を呼びますよ!
いーよぉ
そのかし
奥さんも
こーゆーカッコ
見られちゃうよ
!
優しくして
やるからさ
グイ
オレずっと
奥さんのこと
好きだったんだ


あっ…
そこはっ！
ダメっ
もみ
もみ
もみ
ダメじゃないよ
すぐ気持ち良く
してやるって！
ほら感じるだろ？
ヌルヌルしてきた
もぞ
うう…っ
どうして？
夫の仏前で
いけないことと
思っているのに
体がいつもより
かんじやすく
なってるなんて
ク…ッ
奥さん
がまんしないで
いいんだよ
思いっきり
いっちゃえ！
あッ


…はっ
びくっ!
ひィッ
くはあああっ
びんっ


ずいぶん
かんじ易いんだね
それじゃあ
オレも気持ち良く
して欲しいな?
もうチ○コ
興奮して痛い
くらいなんだ
ハァ
ハァ
ハァ
グイッ


おぐうっ
すぽっ
んううっ！
ジュプ
グジュ
もっと深くくわえてよそう…んっ
ふううっ
グジュ
ふんっ
たまんないよ奥さん中もやらしてくれよ
んっ
ん…！
ブルルル


ひっっ
夫の友人に犯されてるというのに
いたたまれない気持ちがつのるほど
クラクラするぐらい
かんじちゃう!!
ふはっ
はんんっ
んっあっ
んあああっ


ぶぢゅっ
おふっ
すげえ奥さん
グイグイ
締めつけてるよ
ぬぶっ
おふっ
気持ちイイんか?
イッ…ッ
いいですぅう
ぶぢゅっ
どこが
いいんだ?
はっきり言わないと
ち○ぽ抜くぞ
ばん
おっ…
おま○こっ
オマ○コォ
イイのおおっ
ばん
オマ○コ
とけちゃう
のおおおっ
ばん


おどろいた
ダンナの浮気を
大人しく
耐えてた
あんたが
こんなに
ヤラシイ言葉
吐くとはね
ごほうびを
やるよ
どこに出して
欲しい？
ナカァッ
ジンポォ!!
ジンポォ!!
抜かないで
そのまんま
ナカに出してぇ
あたしン中
あついので
いっぱいに
してぇっ！
ドピュ
ドピュ
んあぁ！


よかったよ
奥さん
なに？
まだ欲しいの？
奥さん…
あ…あ
ん…
喪服って
エロくて
もえるよな
ち○ぽ
おいしい？
おひひぃぃっ
ちゅぷ
ぴちゃ
んふっ
んっ
ゴル


まるで犬だね
夢中でしゃぶり
ついて……
じゃあ
今度は自分で
動くんだ
いいね？
はい…
んはっ
はあああんっ
そんなに
奥さんしたいの？
し…して
いっぱいして
なんでも
言うこと
きくから…


よし！次は
入れたまま
オレの上で
回るんだ
え？
何でもするって
言ったろ？
犬みたいに
3回まわって
ワンと鳴いて
みろよ！
やらないなら
もうち○ぽも
はめてやんないよ
どうすんの
奥さん？
や…やります


よた
んっ
よろっ
い〜〜〜ち
クル
あデっ
ぐんっ
ぐんっ
クル
くふっ
あヒィッ
にィい〜〜〜いっ
クル
あっ
あっ
クル
んんっ


さ～～～～んっ
よし！
こっち向いて
鳴きな！
は…
はい
わ…
ワンッ
ワン
ワンッ!!
いいよ…最高
今日からおまえは
オレの犬だ
いいな！
ワン!


毎日メス犬みたいに犯してやるよ
ワッンッ
ワ…ッ
クウ…ッ
クウンッ
キャウッ
明日はハーネス付けて散歩もしよう
おまえはオレのかわいいメス犬だから…ね
ぶるるっ
ぶるるっ
オッ
オ〜〜〜ンッ
THE END

夜の音




――あ…ダメ
人が来るわ
やめて
良史さん…
クリ
クリ
クリ
モミ
モミ
モミ
モミ
グリ
グリ
グリ
平気だよ
今夜は花火で
みんな出てるし
花火の音が
止むまで誰も
帰ってこないよ
で…でも
夫にバレたら
兄貴なんか
どうだって
いいだろ？
それとも家に
もどるか？
義姉さん
グリグリ
あ…！
良史さん
そこは…！
あっ
や…やめて


ニチャッ
あっ
ズルイなぁ
義姉さん
だって…
下着もつけずに
オレについてきた
くせに今さら…
はっんっ
ぐぃっ
あ……っ
ダメ…え
良史さんッ
ぐーるぐーるぐーるぐーる
そんなに
ゆっくりクリだけ
いじられちゃうと
あ…あたし
あた…し
ヘンに
なっちゃう
——ッ
ピク
ピク


おねがいよ
もっと奥まで
ぴちゃ
中の方まで
良史さんので
いじめて…
ぴちゃ
そんな…っ
良史さんので
奥までかき
回して…！
ぱくっ
指だけじゃ
イケないのォッ
あ…あ
もう
ぐしょぐしょだ
オレのなんか
いらないだろ？
ペチョ
ペチョ
あたしのま○こは
良史さんの
ものだから
良史さんのッ
ち○ぽおおっ
欲しいですううッ


だらしない顔しちゃって…そーゆーの兄貴に見せてやりたいよ
義姉さんいくよ…
あ〜〜〜っ早くッ早くぅーっ
あふッ
っあっ♡
あっ♡
スゴ…ッ良史さ…んっ
あっ
あ——っ
ぶるん
ぶるん
あんっ
そこ…っ
やらしいま○こだよたまんないよ義姉さん
そこ…ッもっと…ッ
もっとッ


はあ
もっと…ッ
乱暴に…っ
突いてッ突いて——ッ
パーン
はあっ
パーン
良史さんっ
良——ッ！
パーン
はあ
ズン
くはっ
あ♡
義姉さんっ
気持ちいいよ
気持ちいいよぉ…ッ
あっ
ズン
出して…ッ
良史さんっ
あたしの中ッ
いっぱいに
して——ッ


義姉さん…!!


ごくり…
奥様と良史さんが――…
そ…んな


どうしよう
のぞくつもり
なんか全然
なかったのに…
宮本さん
あとでボクの部屋に
お茶を持ってきて
くれる?
は…はい
良史さん


昨夜のこと
思い出して
つい顔が赤く
なっちゃう
こんなんじゃ
のぞいてたの
わかっちゃう…
トントン
良史さん？
お茶を
おもちしました
どうぞ…
しーん
あ…れ？
良史さん？
良史さん
いな…い？
ここだよ
宮本さん
あっ
がしゃんっ


昨夜のぞいていただろ？
な…何のことですか？
カップ落しちゃったじゃないですか
ドキ
それで君に見られたとわかったよ
今日一日ずいぶん態度がぎこちなかったね
知らばっくれてもダメだよ
ボクと義姉さんの仲を邪魔するのは許さないからな！
ドキ
許さない……って
どうする気なんですか？
ドキ
う……
そ…そこまではまだ――…えっと……
良史さんらしい！……
誰にも口外しませんから安心して下さい


で…も
そのかわり
奥様と同じこと
あたしにもして
下さい
そしたら
本当にあたし
一生誰にも
話しません
もちろん
奥様にも…！
脅迫してる
つもりか？
まさか！
あたしずーと
良史さんのこと
好きだったんです
だから
一度でも
奥様と同じに
して下されば
――…


無理だよ
ぼくは
義姉さんで
なきゃ…
おまえなんかと
出来ないよ
そんな…
やってみなきゃ
わかりませんよ
勝手にしろ！
は…い♡
ドキ
ドキ
はっ
あ…んっ
これが
良史さんの…♡
はむっ
はむっ
んっ
んっ
チロ
チロ
チロ
はっ
あむっ
はっ
はっ


ふうっ
ちゅぽ
んふ――っ
んふーっ
ふっ
ちゅぽ
ちゅぽ
ぷらぷら
ふにゃ
ふう
あ…んっ？
あれ？
やーん…っ
あたしの乳首は
もうこんなに
かたいのに…ィ！
くやしい！
そんなに
奥様がいい訳
ですか？
しゅっ
仕方ないだろ？
じゃあ今度は
良史さんが
あたしにして
ここなめて
くれなきゃ
あたし話しちゃう
からね！
ズルルッ


早くして
良史さん
それとも
旦那様に…
あっ…ッ
舌が…っ
良史さんの舌が
あたしの
おま○こに…ッ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
あッ
いい…っ
いいですうう
うわっ熱っ
吸い込まれる
ぬぬぬ
ぬーっ
いいですうっ
そのままもっと
ぐちゃぐちゃに
して——ッ
あ——っ
あ——っ
もっとして…
もっとして下さい
もっと指で
ぐりぐり
し…てぇっ


んぁ
にちゃ
にちゃ
にゅっ
あっ
んっ
んっ
かぽ
かぽ
かぽ
こふっ
こふっ
ふーっ
にゅっ
にゅっ
おうっ
うふっ
うふふっ
ぴちゃ
あ
ぴちゃ


あはっ
はっ♡
かたイィ♡
あ〜〜〜ん
うれいし♡
良史さんの
かたいですう♡
あ…あ
もうダメ
限界…ッ
良史さんっ!!
ギュッ
あ〜〜っ
良史さんの
入る…ッ
入れちゃううッ
はっ
あはっ
はうんッ
あっ
ズプッ
ズプッ


あ——ッ
良史さん…っ!!
あ——ッ
あっ
良——ッ!!
——だれにも言いません
二人だけの秘密ですもの…
THE END


秘密〈空鵺(ぬえ)〉


ザアアア
困ったわ
ちょっと
止みそうに
ないわね…
あ…のぉ
よかったら傘
入りませんか？
家まで送りますよ
け…結構です
勧誘なら間に
合ってます！
あ！
待って下さい
四谷さんの奥さん
オレ怪しい者じゃ
ありません！
申し遅れました
実はオレ
あなたの旦那さんに
雇われたこーゆー者です
ちょっとお話し
できますか？
主人に？
コレ名刺です
個人調査会社の
調査員してます


個人調査会社ってもしかして探偵さん？
実は御主人に奥さんの浮気調査を依頼されまして…
そんなの！あたししてません


ですからうちもそう御主人に報告したところ強引に浮気をでっち上げても報告書を出せとおっしゃられまして何か訳があるのかと――…
本当は調査対象の奥さんに聞くのは業務違反なんですけどね


浮気…してるのは夫の方なんです
だから――離婚したくてそういう強引な依頼をしたのだと思います…


仕方ないです
あたしキレイじゃ
ないし
子供もまだ
出来ないし…
あたしから
別れ話をします
探偵さんには
御迷惑かけました
それじゃ…
ふぅ
どうして…!?
奥さんは悪く
ないのに!
それにオレ
奥さんは美人だと
思います!
ありがとう
でも…
なぐさめて
くれなくても
平気ですから
マジ!
キレイですよ!
がしっ
は…
初めはオレ
仕事で奥さんを
見てたけど
このごろは
奥さんを見る
だけでドキドキ
して――…
おおお
今日だって本当は
一度でいいから
話したくて…
つい――


からかわないで！
手はなして下さい！
す…すいません
でもオレ
本当に…！
ばっ
本当に
奥さんが好き
なんです…！


や…やめて
下さい
まるで夫の
思いどおりに
浮気させる
つもり？
まさかあなた
これも夫に
頼まれたの？
ちがう！
誰があんな男の
言うことなんか！
お願いです
信じて下さい
オレ本当に…！
あ！
はなして！
そうすれば
離婚も
有利になるし
オレのこと信じて
くれますか？
——そうだ！
オレ御主人の
浮気調査します


で…も


本当…？
本当に信じて
……いいの？


オレ 奥さんを
守りたいんです
奥さんのため なら
オレ何でもします


奥さんに
信じてもらえる
なら――…
今日初めて
逢った男なのに…
あ…
あたし
どうかしてる
グィ
グィ


体の奥が
はあ
ギュッ
はあ
熱くなる…
やあああっ
恥ずかしい…
ちょっと待って
あたし今日
汗かいたしおフロ
……
あっ
もうダメ
待てないです
奥さん
ぎゅっ
そのままで
いいから
あ…ッ
あんっ
じゅぱっ
あっ


ふっ
くっ
んっ
ぐぐぐ
んっ
い…いやあ
お願いそんな所
かがないでえ！
クン
クン
見てる時は
わかんなかったけど
こんないいにおい
したんだ
汚いから
恥ずかしい…のに
あっ
ぷるぷる
ひっ
そんなことないよ
おいひい…よ
奥さん
あ――
すっげえ
いいにおい
色も桜色で可愛い
毛も薄くて
人妻とは思えないよ
あんな男には
もったいないね！
ダメえっ
そんなに
見ないでえっ
あたしヘンに
なっちゃうぅ


んあぁっ
はあ
すごいよ奥さん
汁が止まんないよ
あ!?
ネグネグ
はあ
はあっ
おふっ
ぶちゅっ
おっ
むちゅっ
奥さん…っ!?
オレの…っ
ううっ
んんっ
んっ
そんなん
されたらオレ
……
ぺちゃぺちゃ
んっん
ぺちゃぺちゃ
ブルルルル
オレもう
限界だよ!
んうう!?


ヌプッ
はっ…あっ
あっ
ヌプッ
ヌプッ
あああっ
あっ
あんっ
グジュ
あついよぉ
奥さんのなか
ドロドロで…
ジュポッ
はうっ
オレのズップリ
飲み込んでくよ
奥さん
はっ
あっ
ジュポッ
ジュポッ
主人ともずっと
してなかったせいか
ものすごくかんじちゃう
だ…めえっ
そんなに
激しくしたら
イク…ッ
イッちゃうっ
イッちゃうのおっ
いいよ
イッて
イッてよ
おっ…奥さんッ
ひあんっ


ダッ
メッッ
イクッッ
イクウウウッ


オ…レも出しますっ
あっダメ！中は…っ
顔…っ顔にっ！
ビュッ
お願い
あ！
ビュビュッ
お……奥さん
あ…ふぅぅ♡


美紗…って
呼んで下さい…
う
み…
美紗さ…ッ
んっ
んっ
ん
美紗さんが
好きです…
どうしようも
ないくらい
好きなんです
オ…レ
美紗さんが
んっ
んっ
はっ
はっ
あうっ
ん……
もっと
言って…


もっとたくさん　あたしのこと　好きって　言って　下さい
は…あ
はっ
んふっ
あうっ
ん
ん♡
はっ
んあ
アッ
あァんっ
ひっ



数ケ月後

探偵さん
ありがとう
ございました
報告書のおかげで
離婚の慰謝料も
もらえましたし…

えっと…
あの！…

できたら
これからもオレと
つき合って
くれませんか？


ええ
喜んで……
――本当は
私ずっと気付いてたの
誰かが私を
見てたこと
夫にあきられ
子供もなく
一人ぼっちの私を
見てる人が
いると
気付いた時から
いつしか
姿も声もわからない
その人に恋してたの
そういう意味では
夫の思ったとおり
私は浮気してたの
かもしれない――…
だけどそれはもう
――私だけの秘密
THE END


秘密〈百舌(もず)〉


え？
下宿人？
たのむよ里沙
支社長の息子でさぁ
予備校 通うのに
都合がいいからって
うちは一部屋
あまってるし
下宿代も出すって
たのまれちゃって
……
いいわよ
まかせて♡
あなたの出世の
ためだもん♡
助かるよ
奥さま♡
へへっ♡
はじめまして
広沢由和(よしかず)です
お世話になります
数日後


いらっしゃい
どうぞあがって
荷物持つわね
部屋へ案内
するから…
いえ！
これくらい
自分で運びます
ぼくこそ
お世話になるんですから
お手伝い出来ること
何でも言って下さい
まあ
ありがとう♡


どうだい？
由和君は？
うん♡
素直でかわいくて
いい子だよ♡
なんだよ
ずいぶん
肩もつな？
やきもち？
うれしー♡


きゃ…ッ
ばかっ
やきもちなんか
やくかよ！
でも浮気
なんかしたら
絶対 許さない
からな！
あ……
だめ…
2階の由和君に
聞こえちゃうよ
くうんっ
あっ
いじわるぅっ
あたし そこ
弱いの…に
あっん
里沙が声
出さなきゃ
わかんないよ


あ…左も
いじらせて…
右ばっかりじゃ
じれちゃうよぉ
ムギュ
あ
ムギュ
んっ
ん
やだよ！
もっとじらして
やる
あ…んっ
いじわるうっ
っあっ
じらせば
じらす程
かんじやすく
なるだろ？
そんな…
ハア
そろそろ
いいかな？
ハア
ハア


ピピピピピピ
ピン
え!?
ひあンんッ
ひッ
あ
そんな大声出していいのか？聞こえちゃうぞ
そんなこと…
言われて…も…


ぬる
ぬるん
ぬぷぷ〜
あ
あん
あっ
あぁん
あ
んっ
くうううッ
くっ…！
ふッ
いつもより
ずっといいよ
里沙…
今日はずっと
……いいッ


ん…っ
くはっ…
あ…ん
あなた…？
ん～～～オレ
もう眠～～～
ぐ――っ
速――…
……
え…え？
一度寝ちゃったら
もう起きないのよね
しょーがないな
シャワーでも
浴びて……


ん……まだ体がうずうずしてる…
もっとして欲しかったけど
あの人 仕事で疲れてるし…
シャアアアア
まさか…
ガラッ
由和君!?
ご…ごめんなさい!
わ…っ


トイレに起きたら里沙さんが風呂にいるの見て…
すいません つい――…
いいのよ これから気を付けてくれれば…
やだ オナニー見られてた?
今のことは忘れて部屋へもどって……
無理ですもうボク…がまんできないよ!
卑怯よ…! 由和君
だ…ダメだよ御主人呼んだらあなたに誘惑されたって言うよ!
うぐッ!? あなた…ッ助……!!
いいよそれでも里沙さんと出来るなら
あッ


いやあ…ッ
そこ弱いの…
じゃあいっぱいいじってあげる気持ちいい所教えて下さい
一人でオナるくらいならボクが手伝ってあげるから…
や…ッ
かんじてるの？濡れてますよ
あっ
二人の秘密にすれば平気ですよ
や…ッ
ああ!?
入る…ッ入っちゃうっ
これ水じゃないですよね
ぬりゅ
だ…だめッお願いっ主人にバレたら！


里沙さん
あついよ～
んっうッ
ゆや
いっ…やっ
だ…めよ
由和君
こんな…の
ゆやっ
どうしよう
この子の
すっごく
いいよ～
ち○ぽ
とけちゃい
そ～～～っ
体中が
ビリビリして
――…
んっ
うっ
くっ
んっあっ
全然…力が
入んないっ!!


ガバッ
もうダ…メ!!
ガバッ
落ちちゃうぅ〜〜っ!!
かぶっ
ズリュ
グイッ
グイッ


じゃあ
いってきます
いってらっしゃい
あなた
チャリ…
行ったの？
え…え


んっ
んっ
ハァハァハァハァ
こ…んなこと
やめ…なきゃ
あの人に
知られたら
あたし――…
平気ですよ
里沙さんさえ
黙っていれば
いいんだから
それに…
それに？
あ!?
アフッ
ハッ


あヒィッ
ひはっ
はあアアぁ
——それに
あいつだって
出世と
引きかえに
君を差し出した
ということは
まだ秘密に
しておこうか
——…
THE END

一滴の平凡




うちはごくごく普通の家庭です
サラリーマンの夫とは再婚とはいえ一人娘は継母の私にもよくなつき
毎日家事をこなす平凡な主婦でした
義母さん
ちょっといい？
おかえり京子ちゃん何？
このビデオ……
義母さんに見せたいんだ
え？
なんか変？まさか…


あァ…ッ
はあっ
あんッ
このビデオ
友達からあんたに
似てるって言われて
見せられたんだよ
この女さ
あんただよね?
父さんは知ってんの?
…お願い…っ
誰にも言わないで
あの人を
き…傷つけたくなくて
内緒にしてたの…!


それじゃやっぱ父さんだましてんじゃん！
そんな…違うわ信じて
——信じてもいーけどさあ…
口止メ料は欲しいな
い…いくら欲しいの？
金じゃないよ
おい！博之いーよ出てきて
ガチャ
へへ…っおばさんどーも♡
おとなりの…博之ちゃん!?
実はさビデオ持ってたのこいつなんだよ
口止メ料はこいつにあんたの体で払ってやってよ
あたしはカメラ廻してっからさ♡


あたしは
最初っから
あんたのこと
キライだったけど
父さんのために
がまんして
やったんだよ
おばさん♡
悪いね♡
あ…！
やめて
博之くん！
オレずっと
おばさんと
したかったんだ♡
おじさんに
知られちゃ
やなんだろ？
だったら
コレしゃぶってよ
おばさ――ん♡
う！


ほら！
早く博之の相手
してやれよ！
京…子ちゃん
ピチャ
う…っ
おばさん
もっとちゃんと
しゃぶってよ
ピチャ
んはっ


ん……ん
くぽぽ
んふっ
んふーっ
んぷ
おうっ
おっ
あ～～～～っ
いいよぉ
やれば
出来るじゃん
うぅっ!?
やっぱAV
やってただけあって
きもちい～～♡
おっぱいも
でかいし…
やらかいし♡
モニュニュ
がしっ


くひゅっ
おばさんの顔すっげーやらしー♡
うっ
んうっ
ぢーーっ
ずずっ
やだ
義母さんたら博之のくわえてぬらしてるう☆
ん…ぶひゅっ
みっ…見ちゃいやあっ！
いいとこなのに勝手に抜くなよ！
おっ…！


ビクビク
うそ！
早いよ 博之
しょーがないな
あんた博之の
もう一回
勃起させて
そして今度は
自分から博之の
はめるとこ
撮るからさ…
早くして！
ごめ～～～ん
だってさぁ…


んっ
んぐっ
ううっ
っん
まるで……
悪夢のような
屈辱――……
それなのに
どうして…?
どうしても
濡れてきちゃう…
んっふっ
うっ
ふっ


早く…
入れてよ
もういいだろ？
うっ
んっ
ん〜〜〜っ
どうして
こんなに…
…は
はい
はうんッ
あ…ッ
あはぁッ
興奮
しちゃうのよぉ!?


あっ
あうっ
やだあ…っ
すご……ッ
かたィィッ
ビリビリ
しちゃ…ッ
あっ…
んっ
あううんっ
あくうっ
なんだよ！
喜んでんじゃ
ねーよ！
博之
抜いちゃえ！
あ…!?
いやあっ
お願い…ッ
続けてえっ！
今 抜かれちゃうと
ヘンに
なるうぅぅッ!!


なれば？
ムカつくこの女！
ぴちん
お願い！
何でも…言うこと
ききますから
お願いです
おち○ぽ
下さいぃぃっ！
本当…っにっ
いやらしいメス犬
だね！
それなら
犬として
扱ってあげるわ
博之のち○ぽ
あげるかわりに
あたしのここ♡
舐めなさい
はい…！
ありがとう
ございます♡


あっ
うそっ
舌が…
奥ま…でッ
やあんっ
こいつマジで
犬みたいだよぉ
ペロペロ
なめてるぅ
〜〜〜〜ッ
ピチャピチャ
ヌル
ヌル
あふっ
あっ
こっちも
スゴイよ
京ちゃん
さっき以上に
キュウキュウ
締めつけちゃって
んっん
くひィッ
かまわないよ
父さんの子なんか
産ませるもんか！
〜〜〜ッ
出すね
出すねっ
いい？
京ちゃん？


こんな女
犯りまくって
やるんだよ！
ズコズコ
……あっ
京子様
もっともっと
いじめてぇ！
いいっ…っ
いいですうっ
悪いあたしを
……！
バコバコ
おしおき
して下さい
ッ!!


――それから
私は再び
平凡な生活を
始めました
ただいま
京子様の
奴隷として…
おかえり
なさいませ
今日も1日
お言いつけどおり
バイブをして
おりました…
ごくごく
平凡な…
毎日を――…
はい♡
いい子ね♡
それじゃあ
ごほうびをあげるね
THE END


は……
はじめまして
七階の村上です
村上さんの
奥さんたら
あがってるの？
もっと
リラックスして
ちょっとした
アルバイトだと
思って…ね♡
で…でも
坂口さん…
だんなさん
失業中で
苦しいんでしょ？
そうよ
夫のためよ…
え…え
へぇ♡
スレてなくて
いいねぇ♡
早く脱いで
みせてよ
なんならオレ
手伝うか？
じ…自分で
できます
がんばって
働かなきゃ!!
かーっ


はたらく
奥さん


へぇ 奥さん イイカラダ してるねぇ
これなら うちの客にも ウケるよ♡
ドキ
ドキ
ホント 女の あたしから見ても ドキドキしちゃう♡
んじゃ足拡げて 見せてくれる？
かんじんのトコ チェックしないと ねぇ…
びくっ
そこのイスに 座って見せて
ハ…イ
ぎしっ
え…
あ…
はい


あっ
さっさと股
拡げろってんだよ！
へっへーっ
けっこー色
濃いくせに
気どるんじゃ
ねえよ！
おねがい…
こんなに明るい所で
そんなに見ないで
下さ…い
うそつけ
もう湿ってるぜ
奥さん
かんじてんだろ？
素質あるよ♡
大人しい面して
スケベだなァ
奥さん♡
ううっ


ふるえないで
平気よ村上さん
ダンナなんかに
バレないわよ
あ…
うちは会員制で
口は堅い客
ばっかだし
奥さん
じゃあナカも
試させて
もらうよ
うそ…!?
ナマで!?
あッ
んッんッ
あたりまえだ
っつ——の!
おっ?
案外キツイね
いいかんじだよ
奥さ〜〜〜ん♡
みんなけっこー
こーゆーこと
してるって♡
あッ
ぷるぷる
ぷる
ぷる
グッグッ
バク
バク


や…ッ
あう
奥さんのイイよ
合格だよ♡
このま○こなら
たっぷり
稼げるぜ～
あっ
ひんッ
ズルル
ひッ
はうっ
ぬぼっ
あァッ
ドプッ
う!?
ビュビュ
ビュビュ
ん～～～ッ


主人にさえ顔射なんかされたことないのに…
どうしようあたしヘンみたい…
もっと犯して欲しいと思うなんて
あ…あ
あーオレ何？
んーわかったスグ廻す
オーイさっそく客だよ305号室ね
ほら行きましょ
は…はい
私も一緒だから安心して♡


ピンポーン
ガチャッ
いらっしゃい
お待ちして
ましたよ
じ……
自治会長さん
まさかあなたが
――……
あなたは
村上さんの奥さん
じゃないですか！
新しい女(ひと)が来る
とは聞いてましたが
うれしいなァ♡
さあ どうぞ
中へ入って
はっはっはっ
安心して下さい
うちは妻も
公認ですし
今日だってどこかの
部屋へ行ってますし
ほらね
みんなしてるって
言ったでしょ？
夫以外の男だと
刺激的でイイのよ
はあ…
なんか…
頭おかしく
なりそう…


あら…
会長さんたら
もうこんな？
いやいや
坂口さんには
負けるよ
あいかわらず
スケベねぇ♡


ほらぁ♡
村上さんも
いっしょに…ね♡
ドキ
ドキ
ドキ
はい…
ごくっ…
主人の
全然ちがうよ
大っきくて…


さっき見てるだけだったからもう欲しくてヘンになりそうぉ…
あ〜〜〜っ気持ちいいっっ
ん…ッ
あんん
んん
ん ふっ
いいよ おいで坂口さん
うれしー♡会長さん♡
ん
いいねぇ♡
たまらんよぉいい舌使いだよおいで
ペチョ
ヌロ
ペチョ
ヌルッ
あ〜〜〜っあたしもう我慢できないの
会長さんのち○ぽ欲しいのぉ♡


ほら見て
見てぇ〜っ
あたしのま○こ
会長のでかチン
いっぱい入ってる
でしょお♡
じゅぷ
村上さん
そこじゃ良く
見えんだろ？
こっちへおいで
あ…っ
じゅぷ
じゅぷ
え!?
早くしろ！
私の顔の上を
股ぐんだよ
そうだ
そのまま
ケツを下ろせ
あっ
やんッ
なめちゃ…
レロ
レロ
レロ
気取るんじゃないよ
ついさっきまで
ハメてた味がするよ
奥さん


ぐりぐり
クリ
〜〜〜〜ッ!!
あっ
ベロが…
ベロがナカで…ッ
いやああ〜ッ
やらしい味だよ
スケベま○この
味だよ奥さん
あくぅッ
こっちも
すごいのぉっ
おなかっ
あたっ…て
きちゃう
きちゃうよーっ


あっ…
あ――っ
イッちゃううっ
いやああっ
いっちゃううッ!!


ほら今度は
村上さんの番よ
会長の早く
元気にして
差し上げるのよ
は…ひ…
ん
ん
ふ――っ
村上さんのココ
もうグチョグチョ
ちゅぷ
ちゅぱ
んぷっ!?
ふーっ


なんだ
それなら
奥さんハメて
あげるよ
おま○こ
見せてみな
あ!
ぷるっ
ん
んっ
あんっ
はっ
どうだ?
奥さん
いいんか?
いいんか?
あっ
いい…ですっ
おま○こっ
いいですぅ
わたしもだよ
奥さん
ぷるぷる
ぷるぷる
突いて突いて
もっとそこぉ
あ〜〜〜っ
ぷっ
ぷっ


ただいまァ
おかえり
どうだったの？
坂口さんの紹介の
バイトって？
うん…♡
スジがいいって
ホメられたよ♡
あなたこそ
バイトの面接
どうだったの？
うん…
不定期だけど
決まったよ♡
村上だんな
ホント♡
良かったぁ♡
じゃあ今日は
ごちそー
作るね♡
305
——で
どうだった？
そっちは
ほほっ
やっぱ若い男は
いいわよ♡
村上さんの
ダンナさん
かわいーしぃ♡
毛もあるしー♡
自治会長の妻
どうやら
私たち夫婦共に
楽しみがふえた
ようだね♡
THE END

BEADS

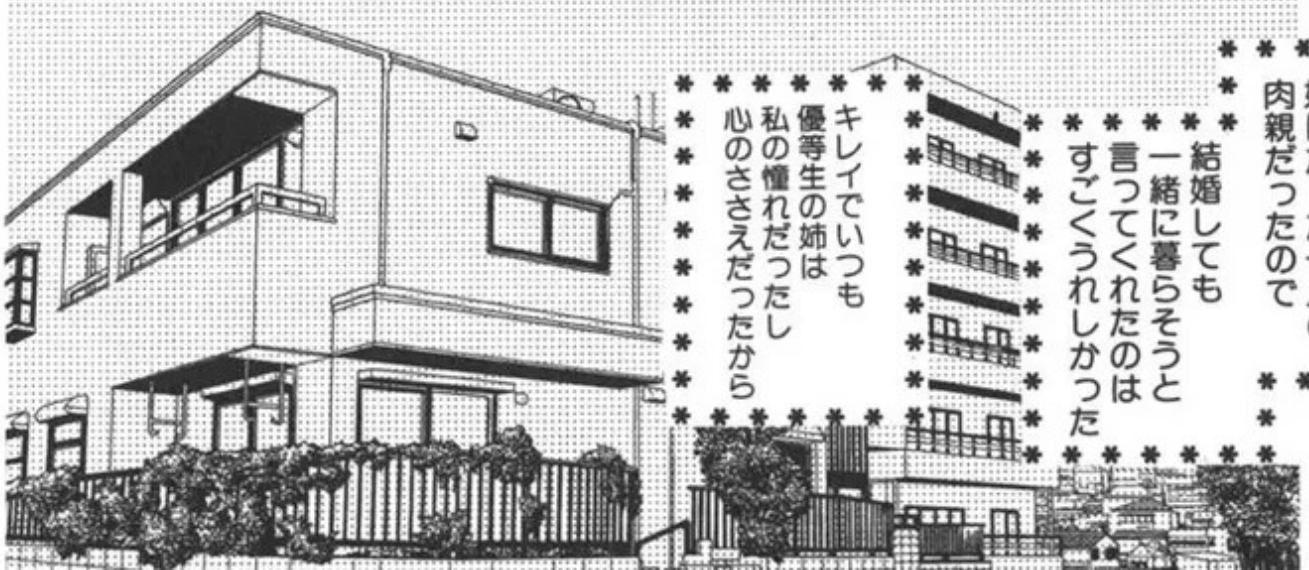




私にとって
姉はたった一人の
肉親だったので

結婚しても
一緒に暮らそうと
言ってくれたのは
すごくうれしかった

キレイでいつも
優等生の姉は
私の憧れだったし
心のささえだったから




前から
お兄ちゃん
欲しかったし…
やっぱ
うれしいよ♡
え!?
うそっ!?
これってHの…!
あぅ～～んんっ
あ……
あ…っ
ギシ
ギシ
かぽっ
あっ
はぁっ
はっ
し…新婚
だもんね
仕方ないよね
やぁあん☆
聞こえちゃうんだ
早く寝ちゃお!


ッはッ
そこっ
もっと…ッ
お…くッ
あッ
ギシ
ギシ
グチュ
グチュ
グチュ
奥…ッ
までッ…!!
あっ
尚士さん
ドキ
ドキ…
お姉ちゃんが
尚士さんに
抱かれてるんだと
思うと――…
ハァ
ハァ
ハァ


手が勝手に
動いちゃ…ウッ!!
ぬるっ
ぬるっ
んっんーっ
クチュッ
クチュッ
んっ
うっ
もぞ
グチュ
もぞ
もう…
止まんないよ
うっ
ふぐ
うーっ
お姉ちゃーーん!!


お…あっ
ズブッ
いイッひっ
ズッ
はっ
ズブッ
ヌプッ
あッあ
あくっ
ビクビクッ
あうんっ
あ——っ


尚士さ…ッ!!
おはよう
お姉ちゃん
あら
おはよう
今日は早番?
うん…
朝ごはん
もう少し
待っててね
あ……
キスマーク
……
えっとー
急ぐから
ごはんいらない
いってきまーす!
水帆ちゃん!?
やだ…
なんか顔を
合わせずらいよ


やっぱ
一人暮ししなきゃ
……かな？
お姉ちゃんに
どうやって
話したらいいのか…？
でも…
あッ
今晩でもう
一週間!!…
お姉ちゃんの
声聞いてると
あっ
あたしまで
ヘンになるう


しーん…
静かになった…
二人とも
寝たのかな?
パンツ
汚れちゃったし
今のうちに
洗っちゃお
あれ?
居間の灯り
つけっ放し…
ぴちゃっ
んッ
ん――っ
んはっ


うそ…っ
お姉ちゃん!?
あッ
やっあぁァ
み…水帆
見ちゃッ
いや——ッッ!!
何がイヤだよ
ずっと妹に
見られたがって
大っきな
よがり声を
毎晩あげてたくせに
きひィ
今夜だって
居間でやろうと
言い出したのは
君の方だろ?
あっ


うそつきは
ち○ぽ
抜いちゃうよ
や――っ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
お願いっ
抜かないでえっ
今…いくっ
いくの…にッ
いい――ッ
ズチュ
ズチュ
イッ
ク――――ッ
ビクビク
お姉ちゃん!?
う…そよ
キレイで
頭が良くて
あたしの憧れの
お姉ちゃんが…
ぶるぶる
ぶるぶる
水帆ちゃん……


うん…ぼくも
そう思ってた
だけど彼女が
本当に望んで
いたのは
いやらしい自分を
人に見られる
ことだったんだ
そして誰よりも
妹の君に見られたいと
思っていたんだ
ご…ごめんなさい
水帆――…
お姉ちゃんは
嘘ついてたの
強がっていたの
あなたに
キラわれても
仕方ない女なの
もうヤダ
聞きたくないよ!!
ガシッ
待って!
水帆ちゃん
!


水帆ちゃんが君を嫌うはずがないよ
水帆ちゃんだって…ホラここ濡らして…
あっ!?
うれしい…水帆♡
お姉ちゃ…!!
やめ…て力抜け…ちゃう
う


あはっ
水帆ちゃんのかわいいピンク……
ねえ尚士さん早くしてあげて…
こんなにやらしいよだれ流しちゃってかわいそう…
やめてっ
ああっ
わかったよ——君がそう望むなら…
ぐぐっ
気持ちいいでしょ？尚士さんの咥えて水帆ちゃんのここびしょびしょ♡
あっ
お姉ちゃんそんなに見ないで…ッ
あんっ
ひいいんっ


おね…ッ
お姉ちゃん
はじけるッ
はじけちゃう
よ——ッ
水帆…！
はじけル…ッ!!
あ——ッ
んっ
んうっ
あ——っ
いいよおお
おま○こ
とけちゃうぅぅ


お姉ちゃん
これからも
ずっとそばに
いていい？
もちろんよ
水帆ちゃん
いつまでも
3人一緒に
快楽という
糸につながって…
THE END


闇の塔
黒い樹海の奥にそびえ建つ
闇の塔には
大魔王が棲むという――…
…ってゆーか…
棲んでるんですケドね
申し遅れましたが
私 大魔王様の使い魔で
エンドルフィンと申します♡


大魔王様は
大の人妻マニアで
私ら使い魔たちに
おとぎの国中の
人妻を集めさせて
おられます…
今日の獲物(エモノ)は
シンデレラ(旧姓)
で――す♡
んで♡
いかがっスか？
大魔王様
お…お願いです
私を
帰して下さい
うわさ通りの
美貌だな
シンデレラよ
私のモノになれば
富でも永遠の美でも
おまえの望みを
何でも叶えて
やるぞ


私の望みは
夫の元へ
帰ることです
すました顔しても
おまえのことは
何でも知ってるぞ
例えば結婚前
姉たちにフーゾクに
売られていたとかな
そのおまえが
ボンボン王子の
芸無しSEXに
満足してるのか？
きゃっ
やめてッ
人でなしっ
そりゃまあ
私は大魔王
だし――…
こーゆーコト
出来るし――
いやあッ


あ…あっ!?
何なの?
体が…
火照って…?
ガク
ガク
ガク
その夫以外の
男のち○ぽが
欲しくてたまらない
くせに――…
そんな
はしたないコト
考えたこともな…
ちが…っ
私には夫が
――…
そら男が
欲しくて
ヨダレ垂れてんじゃ
ないか
魔法で
いくらでも
悦楽を味あわせて
やるというんだよ
ふあっ
!?


だ…っ
だめっ
そこ
いじっちゃ
——…
あふっ
あァんんっ
いいのか？
やめても？
ククッ
うそぉ…!?
指だけで
これも魔法
なの…ね
もっと
気持ち良く
なりたければ
ぬらっ
あ…あ
なんなの!?
コレ…
こいつを
やろうか？
大っきくって
二つも…!!


こんなの入れたらこわれちゃう
上手じゃないかお妃様とは思えないな
魔法にかかって抵抗できない女をなぶって楽しいの？
ああ楽しいよただ体を暖める魔法を使っただけなのに
インランなお妃様は勝手に大魔王のち〇ぽをしゃぶり出すんだからな…
――え!?
そ…んな!?わ…私はちがう…っ


あっ…！
今さら上品ぶっても遅いんだよ
愛しい王子様におねだりするのと同じにしないと
こいつはおまえにはやらないぞ
う…
ううっ
どうかグリグリねじ込んで下さい
お願い…です
もう――…いじわるしないでシンデレラのいやしいま○こに
大魔王様の肉棒を


なんだ？
もう王子は
いいのか？
そんなの
今はどうでも
いいですから
早く…早く
大魔王様あっ
私を早く
大魔王様の
モノにしてぇぇっ
ふぅ
なーんだ
つまんねーっ
え？
なんで？
どうして？
こんなのって!?
スイマセンぬぇ
おくさん…
まぁまぁ
すいませんねぇ
あーゆー方なんです
他人のモノは欲しいけど
自分のモノにすると
あきちゃうタイプ
なんですね
もう
落ちちゃうの？
エンドルフィン
その女
好きにしていいよ
は…あ？
とりあえず
姿似せとき
ますから
私でがまん
して下さい
エンドルフィン


あ…ん♡
おちんちんも
ちゃんと二本
あるうう♡
あッ
ぐ〜〜〜っ
イッハッアア
すご…ッ
い——ッ
大魔王様アアッ
いいのオオッ


あっああ
あああああ
奥まで
あたるううっ
あたるううっ
くううっ
あ――っ
ま○こぉ
いいのおっ
はうっ
こわしちゃって
いいからあ
えぐって
えぐって
えぐって
えぐって
ええええっ


なーにが「二人は一生幸せに暮らしましたよ……
うそつき
ほげ ほげ
どっかにさあいないもんかな？もっと…こう…夫ひとすじに愛を捧げる理想の人妻は…
まあまあ大魔王様
そのうちがんばって見つけてきます
私は大魔王様ひとすじの使い魔ですから
お茶ぴ
どうか？しましたか？
なんか失敗した？


そういえば
おまえは
本当によく
つかえてくれるね
まあ…
そーゆーふうに
大魔王様に
作られましたし
そ～
なんだよな…
ミもフタも
ないケド…
子どになるとサイル…
おまえが
人妻だったら
良かったのになぁ
わかりました♡
じゃあ人間に化けて
どっかの王子
だまして
人妻に
なってきますねっ♡
え!?
だ…ッ
ダメだよっ
行くなっ
エンドルフィン!!
嘘でも
おまえが
だれかのモノに
なるのは許せん!!


かぁぁ
大…
魔王様が
そうおっしゃる
なら……


ズキッ
どこにも
行きませんよ
キ…ス…
していいか？
エンドルフィン
私はあなたの
モノなんですから
断わらなくても
いいんですよ


ピク
んっ…っ
そういや
そーだよな
ピク
大魔王のくせに
本当は優しくて
ロマンチストの
大魔王様
そうですよ
いつでも…ここ
好きにして
下さい…
グッ
あなたは
御存知ないけれど
私はいつも
思ってます
ぬらぁ
ぬらぁ
ああ…
もう濡れてる
大魔王様ァ
じらすのは
お許しを…
自分が
あなたのために
作られて
良かったって…
じゃあ
一本づつ…
あっ…ア


んむっ
うんっ
んんっ
作られた時から
ずっと
私は大魔王様だけ
愛してます……


エンドルフィン
エンドルフィーン！
今度はこれ!!
この白雪姫っっーのが
欲しいっ!!
ぴっ
はいっ
ただいま
すぐに
大魔王様♡
わがままで
気まぐれで
卑怯で残虐な
大魔王様は
いつまでも
黒い樹海の闇の塔で
使い魔と一緒に
棲むという――…
THE END

栗原君のハーレム

研究所の栗原雅紀は
会社中のOLの
アイドルだ

背が高くて
そのくせ
ジャニ系顔
シャイだけど親切

――以上が
女共を夢中に
させる要因らしい

今や社内に
ハーレムまで
あるという噂だ




はあ？
ハ…ハーレムですか？そんなの知りませんよ！
おおあ
まさか千屋先輩そんなウワサ信じてるんですか!?
私はだって女ですよ!!
がーん…
だからなんで女のおまえばっかモテるんだよっ!!
一人ぐらいオレにまわせよ
ぐりぐり
千屋先輩…彼女……いないんですか？
てっめ——っ馬鹿にしてんなっ
あーそーだよッオレは女イナイ歴もーすぐ26年だよッ


そっか…
明日でしたっけ？
先輩の誕生日
がた
いーんだもーん
オレには
研究があるもーん
そのうち巨乳の
大腸菌作って
やる～～～～っ
仕事もどるぞっ
あの～～～っ
何だったら
紹介しましょうか？
一人――…
心あたりが
ありますケド
大腸菌じゃ
ありませんが…
ホント
かっっ!?
おまえって
いー奴っっ♡
ぜーたくは
言わねーぞっ
で？ 名前は？
うちの会社？
え？
一応彼女にも
確かめないと…
先輩は
次の日曜とか
あいてます？
あけるっ
あけとく!!
ぜんぜんっ
オッケー♡
せ…せんぱい
詳しい事は
後でまた
連絡しますね
やった――っ
ついにオレにも
春が――っ♡♡♡
くるりん
くるりん
くるりん


お待たせしました千屋さん
いや〜っ♡全然♡♡オレも今来たところっス♡
わ♡美人♡
え…あっ
う…っそっ
そんな…っ
数秒でバレちゃうの?!
…って!?栗原〜〜!?
わかり…ますか?
ツラ高かったのに…
こんな背の高い女
そんなにいるかよ
バカにしてんのか?


じわ〜
バ…バカになんか
するつもり…
なかったんですけど
ママー
大っきい人が
泣いてるよー
オイ泣くな
目立つんだよ
おまえ…
とりあえず
オレの家来い
すぐそこだから
すいません
なんか…
止まんなくて
落ち着いたか？
ハ…イ


やっぱり
こんなかっこう
似合いませんね
がんばって
みたんですけど
気にすんなよ
オレが悪かった
オレに同情して
そんなかっこう
してくれたのにな…
え?
ちがいます!
ど…
同情だなんて
――……
おまえ
優しーからな
ありがとーな
違います!
同情じゃないです
私…
千屋先輩が…
千屋先輩のことが
好きなんです


私…こんなで
言い出せなかったけど
正直言って
彼女いないって
聞いた時は
うれしくて
似合わないくせに
こんなかっこして
…はずかしいです
本当…
今だって
すっげーキスしたいと
思うし…
クラッ
そんなことない
似合うよ
いつも栗原じゃ
ないみたいで
ドキドキしたもん
う…そ!?
かーーっ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
し…て…
して下…さい
いい…のか?
はい…


やらかいな
栗原の口唇
——もっと…
他も触っていい？
は…い
オレより
背高いくせに
弱々しく
ふるえて…
え…え
…全部
千屋先輩のものに
して下さい
ムネ…
本物？
見せて…
くれる？


いつもは似合わないので小さいブラで押えてるんです
うそみたい……
だめだめ他の奴も見るだろ!!
わかりました
千屋先輩大っきい方がいいなら
これからはサイズ合わせます
千屋先輩が私を見てる…なんてはずかしくて
体から火が出そう
さ…さわるね


ぷるーん
あっ…そんなに押したら…
コロコロコロコロ
も…ダメ
あッ
あーんッ
あっ
んっ


な!?
なに!?
もしかして
イッちゃった
と…か?
ごめんなさい
私…
かんじちゃって
やらしい子だって
嫌わないで下さい
はい…
その方が
オレだって
好きだよ!
オレもっと
してーよ
していい?
え?
ばか!


うっ
んふうっ
ひゃッ
や…あ
そんなに
拡げ…ちゃ
ひだがこんなに
ヌレてる…
そんな…ッ
いじってないで
んっ
入れてッ
入れて下さいっ
は…ッ
んッ
は——っ


またイキそうなの？がまんして…
うっ
ん…んっ
はあっ
栗原ン中すっげー締めつけてきて気持ちい…いっ
あっ
くあッ
あっ


あっア
好きッ
好きですうう
千屋先ッ輩
ア
ま…じィッ
出るッッ
あァッ
は――っ
ごめ…ん
いっぱい
かけちゃった
いい…の


！
もっと…
抱いて下さい
先輩
もっと強く
抱きしめて
下さい
やばいよ
そんなに
抱きついたら
またしたく
なっちゃうよ
あっ
私は千屋先輩の
モノですから…
いっぱいし…て
いいです
いっぱい
して下さい
あァんッ


うあっ
やっぱ…いいよ
栗原…っ
好きだよ栗原
あふぅ
うれしいですぅ
せっ…先輩
んあんっ
もうッ
あ――っ
突いて突いてぇ
あ――っ
はっ
あーんっ


本当に…栗原好きだよ
はい♡
それから二人幸せなんだけど…
やーん栗原くんどーしてそんな男と〜☆
そんなの着ないで〜
うそ〜〜〜っ☆
千屋なんかいじめてやる
やっぱスカート似合いませんか？
そんなコトないよかわいいよ♡
かわいいんだけど女共の視線がイタイ…
ちょっと前途多難の予感……☆
THE END


桃色
天使


あっ
ガサっ
やっ
やめてっ
相沢ちひろは
公衆便所と
呼ばれてる
ちゅぱ
んんっ
うぐっ
ぶぷっ
ぶぷっ
いやあ
やめてっ
あんっ
来る者
こばまずって
ウワサだけど
ガサッ
あッ
やんっ
騒ぐな
バカッ


何してんだおまえら！
やばっ
誰か来た逃げろ！
きゃっ
ぬぽっ
いって～～☆
早く服着ろよ
あ…っ
委員長の……原田クン
かあっ


ありがと♡
助かったよ
あいつらイヤ
だってーのに
のしかかって…
触わんないで
くれる？
あ……
ごめーん


相沢みたいの
見てると
イライラする


なんで
連いてくるわけ!?
オレもち!?
あたしも
ココ住んでんの
ほら 903号室
原田クンは?
じゃーね♡
バイバイ
ホントだ
恥ずい〜〜〜
あ☆
511号室


お先に
あっ
ガチャ
イヤがってたのか…な本当に…
なんだよあいつ〜〜〜
ムカッ
ピンポーン
ドンドンドンドンドンドン
宅配かなはーい今開けます
ちーす♡


ママ 帰るまで ここにいて いい？
えっとぉ 鍵忘れて 自分ン家入れなくて
しょうがないな お母さん何時ごろ 帰ってくんの？
会社遅いって いうから 十時くらいかな
原田の お家の人は？
父親の転勤に 母親についてって 今 東北
あがれば？
おじゃま しゃーす♥
ふーん 一人か いーな♡
コト★
コーヒー 飲むか？
うん♡
BEAR
かおぉーっと赤いけど
原田みたいな まじめな奴って キスとかも まだだったりする？
ぶぷっ
何…!? 突然…!!
うそ♡ 図星～♡
よーし 襲っちゃおー♡
やめろ 冗談!!
あはは


あ!!!
う!
ッッ
放せよ!
汚いな!!
……汚い?
うっ…っ
ごめん
言うつもりじゃ
なかったんだ
相沢見てると
イライラするんだ
メチャクチャにして
しまいそうなんだ
だから…!!
お願いだから
近づかないで
くれよ


自分がこんなにイヤな人間だって知らなかった
う…
ぽろ
ぽろ
ぎゅっ
いいよ——…メチャクチャにしても
だからそばにいても
いい？
ばっ…！
バカ言ってんじゃ…
パニック
白
馬鹿だもん
ドキドキしてる…オレ
さわって…原田
メチャクチャにして……よ
目まいがしそう


相沢
許してくれるの？
原田にならい…いいよ
うん
ビキ
あっ
ビキ
やわらかい…ね
ビキ
原田の手気持ちいい…♡
ビキ
んっ


濡れてる
相沢のここ…
あ…ん
原田…して
あたし原田の
ほしい
ぴちゃ
いいの？
うん
早く
ここ…に
原田の
いっぱい…
入れて


あっ
あうんっ
あっ
相沢
相沢……っ
ぐちゅ
ぐちゅっ
ごめ…ッ
出ちゃう
もう…
ヤバイから
抜…く
いいのっ
そのまま
原田のこと
好きなの
好きだから
そのまま…あっ
なか…で…ッ


ドカ
ドカ
汚れた女って
原田に嫌われてるの
知ってたけど……
あいつらに
抱かれるの
イヤだったけど
イジメられるし
逆らえ
なかったの
ごめんね
好きになっちゃって
今日のこと
忘れていいからね
もう――…
ずっと
好きだったの
ごめんね


馬鹿
忘れられるかよ


オレも相沢が好きです！
相沢を見てイライラしたのは気になってたから
他の奴らに犯されてる君に何も出来ない自分にイラついていたんだ
うっ
うれしい…


強くなろう
大好きな君を
守りたいから


相沢
放課後部室に
来いよ
いやっ
放してよ
オレたちが
今日もHして
やるからさ
おい！
おまえら!!
ガラッ
勇気を出して
オレの女に
手ぇ
出すなっっ
強い心に
なるんだ
大切な君と
ハッピーエンドに
なるために！
THE END

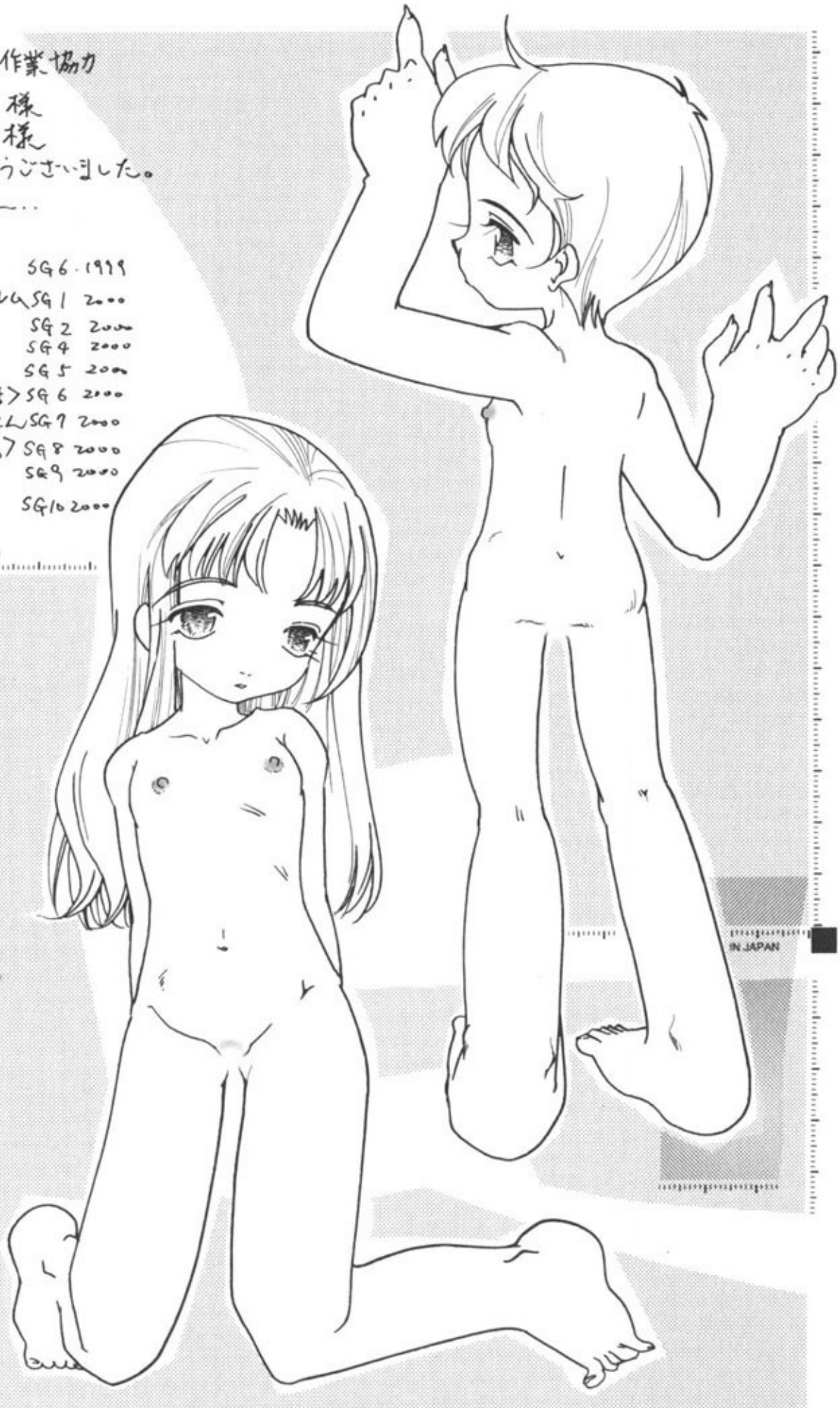

COMPOSISION 13.
MANA-KO.

単行本化作業協力

おくぞう様
つるろく様
ありがとうございました。

初出順

桃色天使	SG6	1999
栗原君のハーレム	SG1	2000
BEADS	SG2	2000
闇の塔	SG4	2000
鳴き女	SG5	2000
秘密〈百合〉	SG6	2000
はたらく奥さん	SG7	2000
秘密〈蝶〉	SG8	2000
夜の音	SG9	2000
一滴の平凡	SG10	2000





お客様へ
お買い上げありがとうございました
格別のお引き立てに預りまして
厚く御礼申し上げます。

MANA-KO
2000.10.10

淫妻

